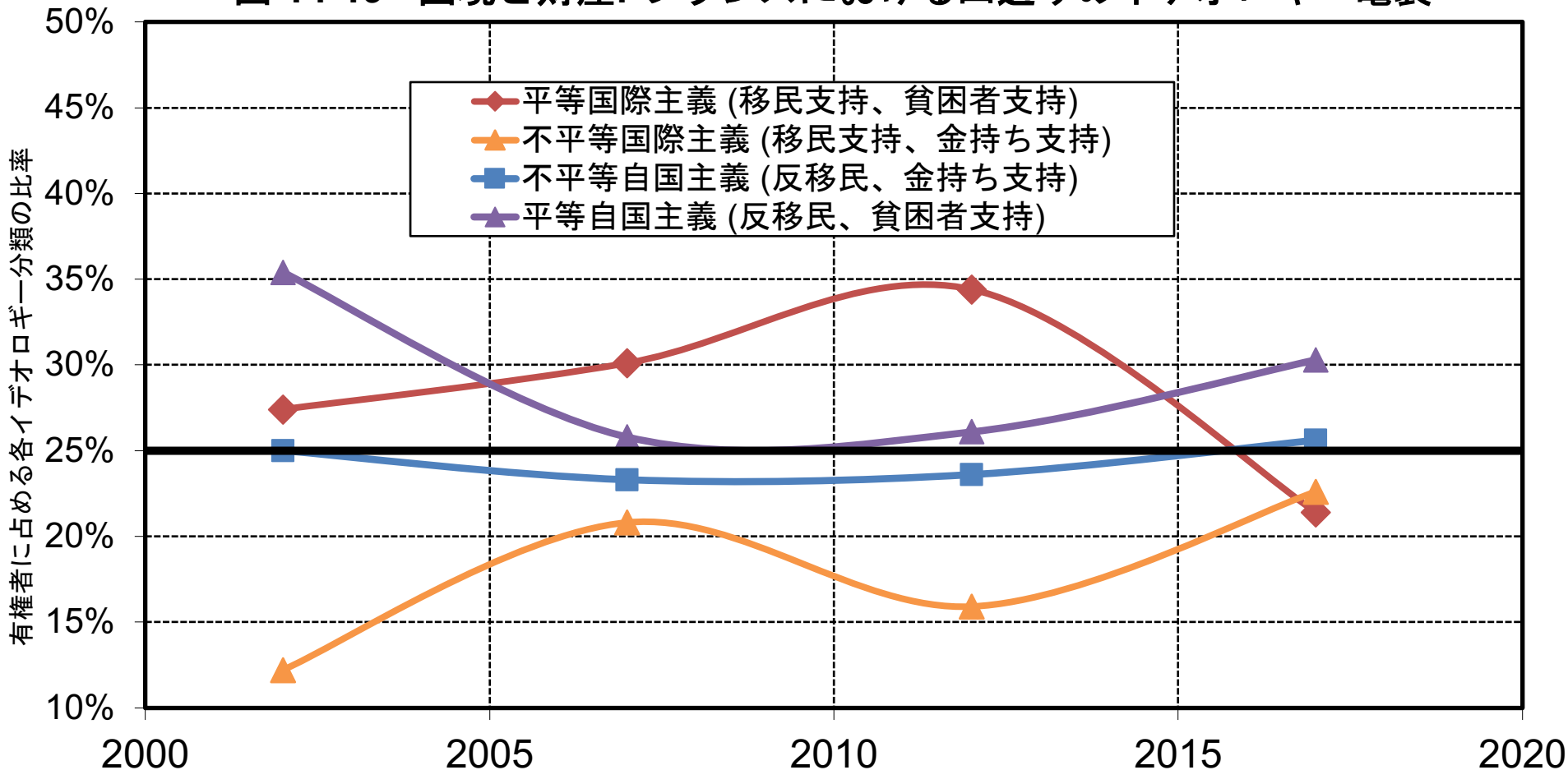


図 14-19 国境と財産: フランスにおける四通りのイデオロギー亀裂



解説. 2017年には、有権者の21%が「平等国際主義」(移民が多すぎるとは思わず、貧困者と金持ちの格差を縮めるべきだと考える)に分類できた; 26%は「不平等自国主義」(移民が多すぎ、格差を減らす必要はないと考える); 23%は「不平等国際主義」(移民支持、金持ち支持) 30%は「平等自国主義」(反移民、貧困者支持)となる。出所と時系列データ: piketty.pse.ens.fr/ideology 参照。